

運用報告書(全体版)

JIT・グローバルリートファンド (SMA専用)

【2015年2月13日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
皆様の「JIT・グローバルリートファンド(SMA専用)」は、2015年2月13日をもって投資信託約款の規定により信託期間を終了し、繰上償還となりました。ここに設定来の運用経過及び償還金お支払いのご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対して改めてお申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信 ※SMA(セパレートリー・マネージド・アカウント)に係る契約に基づいて、SMA取引口座の資金を運用するためのファンドです。	
信託期間	2007年5月2日から、原則として無期限でしたが、2015年2月13日に繰上償還を行いました。	
運用方針	「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア/アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」を通じて、世界各国の取引所および取引所に準ずる市場で取引(上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。)されている不動産投資信託証券に分散投資し、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。 運用委託契約に基づき「北米リート・マザーファンド」は「リーフ アメリカ エル エル シー」に、「オーストラリア/アジアリート・マザーファンド」は「ドイチェ・オーストラリア・リミテッド」に、「ヨーロッパリート・マザーファンド」は「ドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント(イギリス)リミテッド」に運用指図に関する権限の一部を委託しております。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア/アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」の各受益証券
	北米リート・マザーファンド	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券
	オーストラリア/アジアリート・マザーファンド	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券
投資制限	当ファンド	各マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。
	北米リート・マザーファンド	投資信託証券、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	オーストラリア/アジアリート・マザーファンド	投資信託証券、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	投資信託証券、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年2月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利益・配当等収益と売上益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利益・配当等収益には、マザーファンドの利益・配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき利益・配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE NAREIT Equity TR Index		S&P/ASX200 A-REIT Index		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (米ドル/円)	為替レート (豪ドル/円)	為替レート (ユーロ/円)	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
	円銭	円	%	ポイント	%	ポイント	%	ポイント	%	円	円	円	%	百万円
4期(2011年2月15日)	5,278	0	13.8	8,909.38	45.3	879.8	1.6	1,422.55	18.2	83.32	83.62	112.47	95.5	37
5期(2012年2月15日)	4,949	0	△ 6.2	9,652.53	8.3	798.0	△ 9.3	1,292.81	△ 9.1	78.53	83.89	103.03	91.1	21
6期(2013年2月15日)	6,926	0	39.9	11,347.62	17.6	1,013.4	27.0	1,474.13	14.0	92.95	96.18	124.13	93.1	25
7期(2014年2月17日)	7,681	0	10.9	11,846.35	4.4	1,016.3	0.3	1,685.00	14.3	101.45	91.76	139.05	94.1	9
(償還時)	(償還価額)													
8期(2015年2月13日)	14,460.45	-	88.3	15,001.95	26.6	1,319.2	29.8	2,246.72	33.3	119.03	92.26	135.73	-	0.48

(注) 基準価額および分配金(税込み)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) FTSE NAREIT Equity TR Index、S&P/ASX200 A-REIT Index、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、前営業日の現地終値を記載しております。また、為替レートは対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値です。

※FTSE NAREIT Equity TR Indexは、FTSE Groupが発表する米国REITの代表的な指数です。配当を考慮したトータルリターン・ベースで、1971年12月31日を100として算出しています。

※S&P/ASX200 A-REIT Indexは、オーストラリア証券取引所上場の主要200銘柄で構成されるASX200のうち、不動産関連証券で構成される指数です。

※FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。

※各指数とも参考指数であり、いずれも当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 投資信託証券組入比率は、各マザーファンドへの投資を通じた、実質比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FTSE NAREIT Equity TR Index		S&P/ASX200 A-REIT Index		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (米ドル/円)	為替レート (豪ドル/円)	為替レート (ユーロ/円)	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)				
(期首)	円銭	%	ポイント	%	ポイント	%	ポイント	%	円	円	円	%
2014年2月17日	7,681	-	11,846.35	-	1,016.3	-	1,685.00	-	101.45	91.76	139.05	94.1
2月末	7,798	1.5	11,946.26	0.8	1,020.3	0.4	1,722.40	2.2	101.94	91.40	139.75	95.0
3月末	7,892	2.7	11,996.44	1.3	999.9	△ 1.6	1,680.91	△ 0.2	102.92	95.19	141.65	94.7
4月末	8,168	6.3	12,385.26	4.5	1,058.4	4.1	1,731.82	2.8	102.61	95.26	141.74	94.3
5月末	8,267	7.6	12,741.20	7.6	1,068.6	5.1	1,767.77	4.9	101.66	94.73	138.33	95.5
6月末	8,413	9.5	12,945.38	9.3	1,084.7	6.7	1,784.65	5.9	101.36	95.50	138.31	93.9
7月末	8,548	11.3	13,133.22	10.9	1,126.8	10.9	1,800.22	6.8	102.85	95.92	137.80	95.2
8月末	8,692	13.2	13,306.34	12.3	1,138.7	12.0	1,832.59	8.8	103.74	97.03	136.76	95.5
9月末	8,555	11.4	12,679.72	7.0	1,083.3	6.6	1,784.23	5.9	109.45	95.19	138.87	94.4
10月末	12,733	65.8	13,635.91	15.1	1,137.3	11.9	1,801.46	6.9	109.34	96.47	137.80	91.2
11月末	13,789	79.5	14,032.32	18.5	1,153.1	13.5	1,900.50	12.8	118.23	100.71	147.20	91.3
12月末	14,302	86.2	14,488.99	22.3	1,231.6	21.2	1,934.81	14.8	120.55	98.07	146.54	91.5
2015年1月末	14,468	88.4	15,419.16	30.2	1,276.2	25.6	2,202.38	30.7	118.25	92.06	133.88	-
(償還時)	(償還価額)											
2015年2月13日	14,460.45	88.3	15,001.95	26.6	1,319.2	29.8	2,246.72	33.3	119.03	92.26	135.73	-

(注) 騰落率は期首比です。

設定来の運用実績（2007年5月2日～2015年2月13日）

◎基準価額の推移

基準価額は、設定時の10,000円から償還日には14,460円45銭で償還を迎えました。

設定来の基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たりです。設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本額です。

◎投資環境（市況）

設定日以降、欧米金融機関のサブプライムローン関連の損失拡大を受けて、グローバルリート市場は2007年末にかけて下落基調を辿りました。2008年に入っても、米国の大手証券会社が経営破綻したことなどから金融不安が強まり、下落する展開が続きましたが、2009年4月以降は、日米欧の中央銀行による政策期待が高まり反発しました。2010年は、欧州債務問題への懸念が上値を抑える場面もありましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）が量的金融緩和第2弾（QE2）を決定したことなどが好感され、グローバルリート市場は堅調に推移しました。2011年に入ると、欧州債務問題の再燃や米国債の格下げなどを受けて、投資家心理が悪化し下落しましたが、年後半にかけては、日米欧の主要中央銀行が市場への資金供給拡充で合意したことなどが好感され、グローバルリート市場は持ち直す動きとなりました。2012年は、ギリシャのユーロ圏離脱懸念が強まり下落しましたが、欧州中央銀行（ECB）が無制限の国債買入策を発表したことや、FRBが量的金融緩和第3弾（QE3）を決定したことなどを受けて反発し、グローバルリート市場は底堅い展開になりました。2013年に入ってから、米国景気の回復期待が高まり上昇する動きとなりましたが、5月以降は、FRB議長の発言などから、量的金融緩和の早期

縮小観測が拡がり、弱含む展開になりました。その後は、FRBの金融政策を巡る思惑に左右される中、グローバルリート市場は一進一退で推移しました。2014年には、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクなどが嫌気され下落する場面もありましたが、10月以降は、世界経済の先行き不透明感や原油安によるインフレ期待の低下を背景に長期金利が低下したことなどを受けて、リートの利回り面の魅力が相対的に高まり、堅調な展開になりました。2015年に入ってから、ECBが追加金融緩和を決定したことなどが好感され、戻りを試す動きになりましたが、2月中旬にかけては、米国で早期利上げ観測が拡がったことなどから、グローバルリート市場は上値の重い展開になりました。

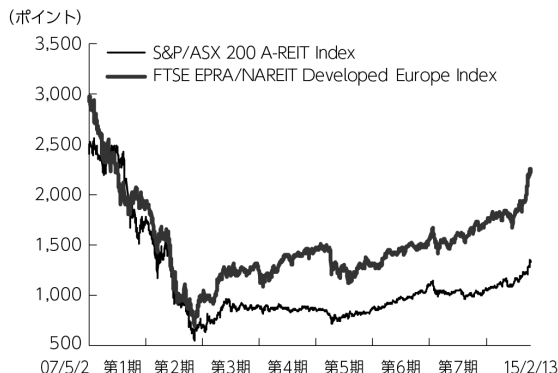
◎参考指数との比較

設定来の基準価額は上昇となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているFTSE NAREIT Equity TR Indexは上昇、S&P/ASX200 A-REIT INDEXは下落、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは下落となりました。また、為替相場につきましては、米ドル/円が下落、オーストラリアドル/円が下落、ユーロ/円は下落となりました。

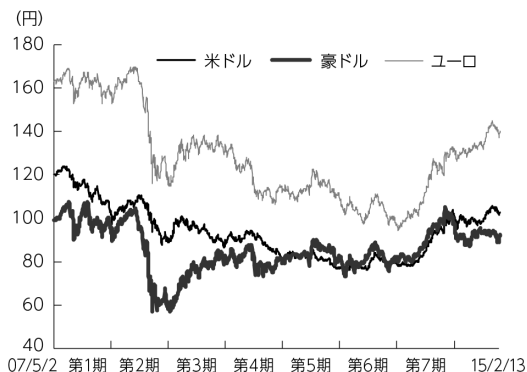
設定来のFTSE NAREIT Equity TR Indexの推移



設定来のS&P/ASX 200 A-REIT Indexと
FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの推移



設定来の為替レートの推移



◎ポートフォリオについて

JIT・グローバルリートファンド（SMA専用）

主な投資対象である「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」の各受益証券の組入比率は、合計で概ね90%台で推移させ、高位の組入れを維持しました。ただし、当ファンドの繰上償還が決定された2015年1月20日以降は各受益証券の組入比率をゼロとし、その後は短期金融市場での運用といたしました。

「北米リート・マザーファンド」

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限を米国の不動産運用会社であるリーフ アメリカ エル エル シーに委託しており、北米のリート等の運用は同社が行っています。同社では四半期ごとに戦略投資委員会を開催し、長期的な見通しに基づき北米各国の投資配分及びセクターごとの投資比率を決定し、その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築しました。

「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」

当ファンドの外貨建資産および不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をドイチェ・オーストラリア・リミテッドに委託しており、オーストラリア、アジア等のリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定し、その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築しました。

「ヨーロッパリート・マザーファンド」

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定し、その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築しました。

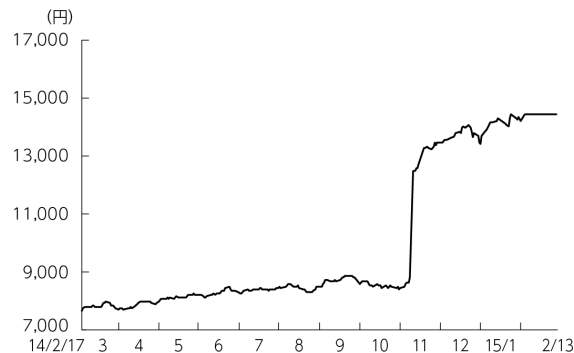
【為替】

組入外貨建資産につきましては、当ファンドおよび「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」とも、原則として為替ヘッジを行っておりません。

当期の運用実績（2014年2月18日～2015年2月13日）**◎基準価額の推移**

基準価額は、期首の7,681円から償還日には14,460円45銭で償還を迎えました。

当期中の基準価額の推移



(注) 基準価額は1万円当たりです。

◎基準価額の変動要因**(主なプラス要因)**

- ・ 豪中央銀行による追加金融緩和への期待を背景に上昇したオーストラリアのリート市場がプラスに寄与しました。
- ・ 大口解約に伴う信託財産留保額の影響がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ ユーロ/円の下落がマイナスに寄与しました。

◎投資環境（市況）

米国のリート市場は、米連邦準備制度理事会（FRB）議長が当面は低金利政策を維持する姿勢を示したことなどが好感され、上昇基調を辿りましたが、2014年9月には、早期利上げ観測が強まり反落しましたが、その後は、原油安などによるインフレ期待の低下を背景に長期金利が低下したことなどをを受けて、リーートの利回り面の魅力が相対的に高まり反発し、再び上昇する動きとなりました。しかし、2015年2月中旬にかけては、良好な雇用指標などをを受けて早期利上げ観測が再燃し、軟調な展開となりました。

オーストラリアのリート市場は、豪中央銀行総裁の発言などを受けて利下げ観測が浮上し、上昇基調で推移しました。2014年9月以降は、商品相場の低迷で資源関連企業の業績悪化懸念が強まり下落する場面もありましたが、良好な消費関連指標などが相場の支援材料となり、上昇基調を辿りました。2015年1月中旬以降も、主要国が相次いで追加金融緩和に踏み切った中、豪中央銀行も利下げを決定したことなどから、上値を試す動きになりました。2月中旬にかけては、豪中央銀行が国内経済の成長見通しを下方修正したことなどが嫌気され、上値の重い展開になりました。

ヨーロッパのリート市場は、欧州中央銀行（ECB）が追加金融緩和を決定したことなどをを受けて、堅調な展開となりました。しかし2014年9月以降は、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクやユーロ圏の景気減速への警戒感が強まり、軟調に推移しました。10月中旬以降は、金融当局者が追加金融緩和を示唆する発言をしたことなどが好感され反発し、その後も、ECBが量的金融緩和策の導入を決定したことなどから、欧州景気の先行きに対する期待が高まり、上値を試す展開となりました。2015年2月中旬にかけても、ウクライナと親ロシア派武装組織との停戦合意などが好感され、底堅く推移しました。

◎ポートフォリオについて

JIT・グローバルリートファンド（SMA専用）

主な投資対象である「北米リート・マザーファンド」、
「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、
「ヨーロッパリート・マザーファンド」の各受益証券の組入
比率は、合計で概ね90%台で推移させ、高位の組入れを
維持しました。ただし、当ファンドの繰上償還が決定され
た2015年1月20日以降は各受益証券の組入比率をゼロ
とし、その後は短期金融市場での運用といたしました。

「北米リート・マザーファンド」

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限を
米国の不動産運用会社であるリーフ アメリカ エル エ
ル シーに委託しており、北米のリート等の運用は同社
が行っています。同社では四半期ごとに戦略投資委員会
を開催し、長期的な見通しに基づき北米各国の投資配分
及びセクターごとの投資比率を決定し、その上で個別銘
柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップア
プローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを
構築しました。

「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」

当ファンドの外貨建資産および不動産投資信託証券
の運用指図に関する権限をドイツ・オーストラリア・
リミテッドに委託しており、オーストラリア、アジア等
のリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見
通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの
投資比率を決定し、その上で個別銘柄のファンダメン
タルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘
柄の選択を行い、ポートフォリオを構築しました。

「ヨーロッパリート・マザーファンド」

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限を
ドイツ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イ
ギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリー
ト等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに
基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比
率を決定し、その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分
析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択
を行い、ポートフォリオを構築しました。

【為替】

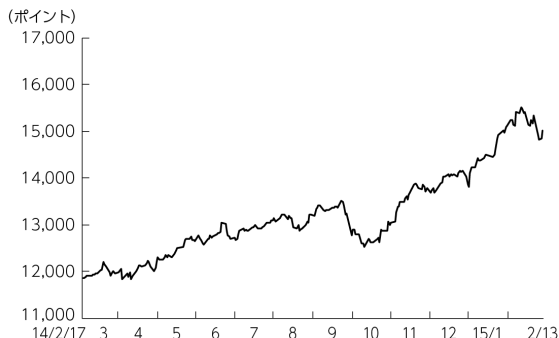
組入外貨建資産につきましては、当ファンドおよび
「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／ア

ジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マ
ザーファンド」とも、原則として為替ヘッジを行っており
ません。

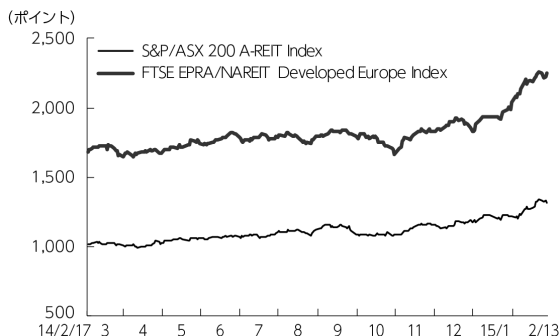
◎参考指数との比較

当期において、基準価額は上昇となりました。当ファ
ンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考
指数としているFTSE NAREIT Equity TR Indexは上昇、
S&P/ASX200 A-REIT INDEXは上昇、FTSE EPRA/NAREIT
Developed Europe Indexは上昇となりました。また、為
替相場につきましては、米ドル/円が上昇、オーストラ
リアドル/円が上昇、ユーロ/円は下落となりました。

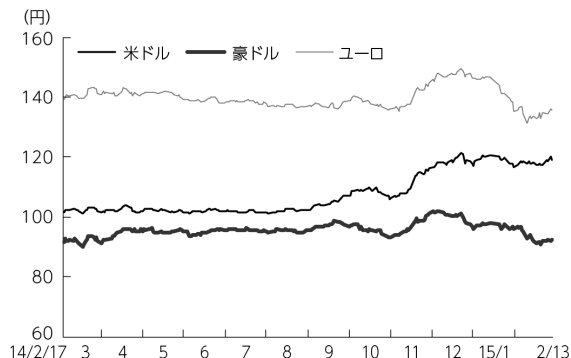
当期中のFTSE NAREIT Equity TR Indexの推移



当期中のS&P/ASX 200 A-REIT Indexと FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの推移



当期中の為替レートの推移



◎ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドにつきましては、2014年10月にファンドの残存元本の大部分の一部解約があり、ファンドの運用方針に則った運用の継続が困難な状況となったため、弊社といたしましては、受益者の皆さまからお預かりした運用資産をお返すことが、受益者の皆さまにとって最善であると判断いたしました。

異議申立の受付を行った結果、異議申立をされた受益者の受益権の合計口数が異議申立基準日の受益権総口数の2分の1を超えなかったことから、当ファンドは2015年2月13日をもって繰上償還となりました。

設定以来の皆様のご愛顧に対して改めてお礼申し上げます。今後とも弊社ファンドに対しまして一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

（2014年2月18日～2015年2月13日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 130	% 1.282	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(108)	(1.068)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(11)	(0.107)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(11)	(0.107)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	17	0.169	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(17)	(0.169)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.044	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(4)	(0.044)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	7	0.072	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.060)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	158	1.567	
期中の平均基準価額は、10,135円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年2月18日～2015年2月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
北米リート・マザーファンド	千口 42,360	千円 72,900	千口 45,690	千円 81,882
オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	22,926	34,793	25,087	38,063
ヨーロッパリート・マザーファンド	14,143	15,451	15,440	16,283

(注) 口数・金額の単位未満は切り捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2014年2月18日～2015年2月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2014年2月18日～2015年2月13日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0.1	百万円 —	百万円 —	百万円 0.1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年2月13日現在)

2015年2月13日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
北米リート・マザーファンド			千口 3,329
オーストラリア/アジアリート・マザーファンド			2,160
ヨーロッパリート・マザーファンド			1,297

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

○投資信託財産の構成

(2015年2月13日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		749	100.0
投資信託財産総額		749	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2015年2月13日現在）

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	749,300
コール・ローン等	749,300
(B) 負債	260,181
未払信託報酬	257,643
その他未払費用	2,538
(C) 純資産総額(A-B)	489,119
元本	338,246
償還差益金	150,873
(D) 受益権口数	338,246口
1万口当たり償還価額(C/D)	14,460円45銭

- (注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。
 (注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,446,045円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は12,200,294円、期中追加設定元本額は157,273,548円、期中一部解約元本額は169,135,596円です。

○損益の状況（2014年2月18日～2015年2月13日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	114
受取利息	114
(B) 有価証券売買損益	559,939
売買益	2,471,760
売買損	△1,911,821
(C) 信託報酬等	△ 382,689
(D) 当期損益金(A+B+C)	177,364
(E) 前期繰越損益金	26,365
(F) 追加信託差損益金	△ 52,856
(配当等相当額)	(117,740)
(売買損益相当額)	(△ 170,596)
償還差益金(D+E+F)	150,873

- (注) 損益の状況の中で、(C) 信託報酬等は消費税等相当額、監査費用を含めて表示しております。(F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 当ファンドが投資対象としている北米リート・マザーファンド、オーストラリア/アジアリート・マザーファンドおよびヨーロッパリート・マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は、216,831円です。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2007年5月2日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2015年2月13日			資 産 総 額	749,300円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	260,181円	
受益権口数	10,000,000口	338,246口	△9,661,754口	純 資 産 総 額	489,119円	
元 本 額	10,000,000円	338,246円	△9,661,754円	受 益 権 口 数	338,246口	
				1万口当たり償還金	14,460円45銭	
毎計算期末の状況						
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金 額	分 配 率	
第1期	101,360,949円	75,316,015円	7,430円	0円	0%	
第2期	125,582,624	35,221,942	2,805	0	0	
第3期	50,873,300	23,606,774	4,640	0	0	
第4期	71,842,350	37,916,026	5,278	0	0	
第5期	43,130,674	21,345,654	4,949	0	0	
第6期	36,720,771	25,432,290	6,926	0	0	
第7期	12,200,294	9,370,552	7,681	0	0	

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	14,460円45銭
-----------------	------------

〈お知らせ〉

法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2014年12月1日）

北米リート・マザーファンド

第10期 運用状況のご報告

決算日：平成26年9月16日

「北米リート・マザーファンド」は、平成26年9月16日に第10期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。以下同じ。）されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE NAREIT Equity TR Index		為替レート (米ドル/円)	不動産投信 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	(トータルリターン) (参考指数)	騰落率			
	円	%	ポイント	%	円	%	百万円
第6期 平成22年 9月15日	9,319	19.1	7,837.52	32.8	85.02	96.2	6,506
第7期 平成23年 9月15日	8,659	△ 7.1	8,513.09	8.6	76.74	94.5	4,398
第8期 平成24年 9月18日	11,046	27.6	10,931.06	28.4	78.60	95.0	3,639
第9期 平成25年 9月17日	14,558	31.8	11,208.61	2.5	99.18	96.2	4,101
第10期 平成26年 9月16日	17,253	18.5	12,771.65	13.9	107.17	95.7	4,552

(注)1.基準価額は1万口当たりです。

2.FTSE NAREIT Equity TR Index（トータルリターン）は、当該日前営業日の現地終値を記載しております。また、為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

※FTSE NAREIT Equity TR Index（トータルリターン）は、FTSE Groupが発表する米国リートの代表的な指数です。配当を考慮したトータルリターン・ベースで、1971年12月31日を100として算出しています。同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FTSE NAREIT Equity TR Index (トータルリターン) (参考指数)		為替レート (米ドル/円)	不動産投信 組入比率
	円	騰落率 %	ポイント	騰落率 %		
(期首)	円	%	ポイント	%	円	%
平成25年 9月17日	14,558	—	11,208.61	—	99.18	96.2
9月 末	14,514	△ 0.3	11,261.90	0.5	97.75	95.5
10月 末	15,155	4.1	11,709.19	4.5	98.51	95.9
11月 末	15,067	3.5	11,181.22	△ 0.2	102.42	96.3
12月 末	15,404	5.8	11,146.01	△ 0.6	105.39	95.4
平成26年 1月 末	15,266	4.9	11,455.73	2.2	102.86	95.5
2月 末	15,666	7.6	11,946.26	6.6	101.94	96.2
3月 末	15,840	8.8	11,996.44	7.0	102.92	96.5
4月 末	16,298	12.0	12,385.26	10.5	102.61	96.1
5月 末	16,483	13.2	12,741.20	13.7	101.66	97.4
6月 末	16,782	15.3	12,945.38	15.5	101.36	97.0
7月 末	17,003	16.8	13,133.22	17.2	102.85	96.3
8月 末	17,409	19.6	13,306.34	18.7	103.74	97.1
(期末)						
平成26年 9月16日	17,253	18.5	12,771.65	13.9	107.17	95.7

(注) 騰落率は期首比です。

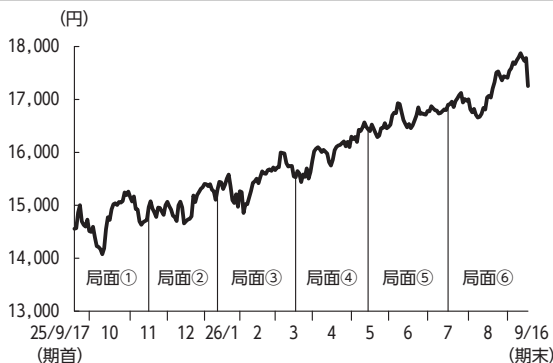
第10期 (平成25年9月18日～平成26年9月16日)

※当ファンドはリーフ アメリカ エル エル シーに、外貨建資産（不動産投資信託証券を含みます。）の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しているため、運用経過、運用方針等については同社のコメントを参考に作成しております。

基準価額の変動要因**1. 基準価額の推移**

基準価額は、期首の14,558円から期末には17,253円となり、2,695円の値上がりとなりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たりです。

[市況要因]**局面①【期首～平成25年11月15日】**

財政問題への懸念が後退する一方、量的金融緩和の縮小観測が強まり、一進一退の展開

米国リート市場は、政府機関閉鎖の長期化や債務上限問題に対する懸念が強まり、上値が抑えられましたが、平成25年10月に入り、債務上限の引き上げと政府機関の再開に関する法案が成立したことを受けて反発しました。しかし10月下旬以降は、米連邦公開市場委員会（FOMC）後の声明などを受けて、量的金融緩和の早期縮小観測が強まり反落しました。

※この間、基準価額は2.8%の上昇となりました。

局面②【平成25年11月16日～平成26年1月15日】

米国の量的金融緩和を巡る不透明感が後退し、持ち直す展開

米国リート市場は、米議会が財政協議で合意したことや金融当局者の発言などを受けて、量的金融緩和の縮小懸念が強まり下落しました。その後、12月18日（米国現地）に開催されたFOMCで量的金融緩和の縮小開始が決定されましたが、声明文の発表を受けて縮小は緩やかなペースで進められるとの見方が拡がり、持ち直す動きとなりました。

※この間、基準価額は2.2%の上昇となりました。

局面③【平成26年1月16日～平成26年3月17日】

主要リーートの決算が概ね良好な内容となり、堅調な展開

米国リート市場は、主要リーートの10～12月期決算が概ね良好な内容となり、リーートの業績改善期待が高まったことなどから上昇しました。平成26年2月中旬以降も、米連邦準備制度理事会（FRB）議長が議会証言で、当面は低金利政策を継続し、景気や雇用の改善を支える姿勢を示したことなどを受けて、投資家が運用リスクを取ってリーートを買う動きが優勢となり、堅調に推移しました。3月中旬にかけては、中国経済の先行きやウクライナ情勢を巡る不透明感が強まり、上値が抑えられました。

※この間、基準価額は1.5%の上昇となりました。

局面④【平成26年3月18日～平成26年5月15日】

利上げに対する警戒感が後退したことや主要リーートの好決算を受けて、上昇する展開

米国リート市場は、FRB議長が市場予想よりも早い時期の利上げを示唆したことなどが嫌気され、上値が抑えられましたが、4月以降は、複数の米地区連銀総裁が低金利政策の維持を支援する姿勢を示し、利上げに対する警戒感が後退したほか、主要リーートの1～3月期決算が概ね良好な内容となったことなどを受けて、上昇基調を辿りました。

※この間、基準価額は5.8%の上昇となりました。

局面⑤【平成26年5月16日～平成26年7月15日】**低金利政策の長期化への期待を背景に、持ち直す展開**

米国リート市場は、ウクライナの大統領選挙結果を受けて地政学的リスクへの警戒感が和らいだことなどから、6月上旬にかけて上昇しました。その後は、良好な経済指標の発表により、利上げの時期が早まることへの警戒感などから反落する場面もありましたが、FRB議長が量的緩和終了後も当面は低金利政策を維持する姿勢を示したことなどが好感され、持ち直す動きとなりました。

※この間、基準価額は2.8%の上昇となりました。

局面⑥【平成26年7月16日～期末】**地政学的なリスクや早期利上げ観測を背景に、軟調な展開**

米国のリート市場は、ウクライナや中東情勢を巡る地政学的リスクなどへの警戒感から下落しましたが、8月に入ってから、良好な住宅関連指標などが発表され、住宅市場の先行きに対する期待感が高まり反発しました。9月中旬にかけては、サンフランシスコ地区連銀が公表した報告書などを受けて早期利上げ観測が強まり反落し、軟調な展開となりました。

※この間、基準価額は2.1%の上昇となりました。

【セクター・銘柄要因】**主なプラス要因**

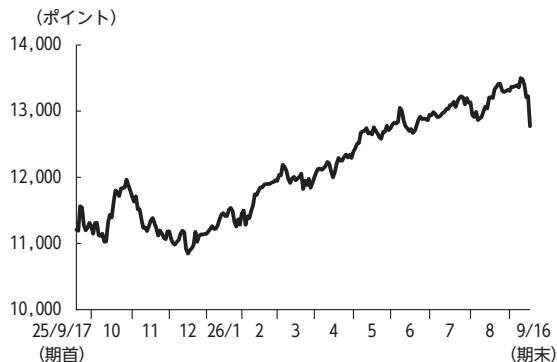
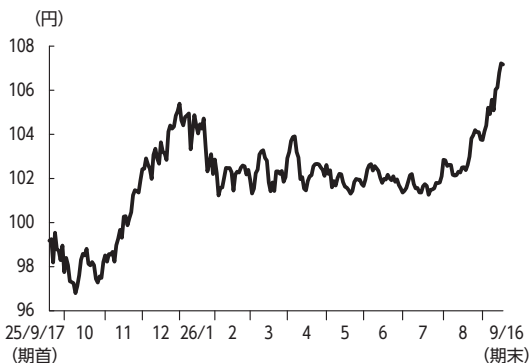
- ・米国のチェサピーク・ロジング・トラストなどが上昇し、プラスに寄与しました。

主なマイナス要因

- ・米国のサブラ・ヘルスケアREITなどが下落し、マイナスに寄与しました。

2. 参考指数との比較

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数との比較ではFTSE NAREIT Equity TR Index（トータルリターン）が13.9%の上昇、米ドル/円も8.1%の上昇となったのに対し、当ファンドの基準価額は18.5%の上昇となりました。

FTSE NAREIT Equity TR Index(トータルリターン) の推移**為替レート(米ドル/円)の推移**

運用経過

リートの組入比率は、概ね90%台を維持し、期末の組入比率は95.7%となっております。外貨建組入資産につきましては、原則として為替ヘッジを行っておりません。

当期の運用状況

- ①北米の経済動向や個別銘柄のバリュエーションを精査し、資金の流出入に合わせて国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。
- ②当期中に、米国のレキシントン・リアルティ・トラストやカナダのH&Rリアル・エステート・インベストメントなどを全て売却する一方、米国のリアルティ・インカムやカナダのアーティスREITなどを新規に買い付けました。

今後の運用方針

投資環境の見通し

米国のリート市場は、主要リートの業績が改善基調を辿ると考えられることから、堅調な展開になると予想します。ただ、金利上昇に対する警戒感から上値余地は限定的になると思われます。米国主要リート100社の2014年4-6月期の決算発表では、良好な商業用不動産市場のファンダメンタルズを背景に、2014年通期の1口当たりFFOの予想レンジを発表した米国主要リートの約60%が見通しを上方修正しており、引き続き経営陣が事業環境について強気の見通しを持っていることが窺えます。セクター別では、倉庫系やホテル系が堅調に推移しており、これらのセクターを中心に米国主要リートの業績は回復基調を辿ると考えます。

運用方針

当ファンドは、外貨建資産の運用指図に関する権限をリーフ アメリカ エル エル シーに委託しており、北米のリート等の運用は同社が行っています。同社では四半期ごとに戦略投資委員会を開催し、長期的な見通しに基づき北米各国の投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

◎ 1 万口 (元本10,000円) 当たりの費用の明細

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	69円 (69円)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0円 (0円)
(c) 保管費用等	7円
合計	76円

(注) 1. 費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

2. 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

3. 単位未満は0と表示しています。

◎ 売買状況

○ 外国投資信託証券

決算期 銘柄名	第10期 (平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
(アメリカ)	千口	千米ドル	千口	千米ドル
CORRECTIONS CORPORATION OF AMERICA	—	—	24	807
DUKE REALTY CORP PFD J	19	473	8 (10)	222 (254)
ALEXANDER'S INC	3	1,267	0.406	157
APARTMENT INVESTMENT & MANAGEMENT CO-A	5	158	—	—
BIOMED REALTY TRUST INC	—	—	61	1,118
BRANDYWINE REALTY TRUST	53	824	1	26
CAMPUS CREST COMMUNITIES INC	—	—	173	1,574
CHESAPEAKE LODGING TRUST	9	282	48	1,196
CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST	—	—	61	1,467
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	—	—	86	988
DIGITAL REALTY TRUST INC	4	195	33	1,717
DUPONT FABROS TECHNOLOGY INC PFD B	—	—	0.35	8
DUKE REALTY CORPORATION	145	2,248	30	500
DUKE REALTY CORP PFD L	30	742	3	88
FRANKLIN STREET PROPERTIES CORPORATION	97	1,171	97	1,177
EXCEL TRUST INC	—	—	29	329
EASTGROUP PROPERTIES INC	—	—	37	2,182
EDUCATION REALTY TRUST INC	98	896	21	210
EXCEL TRUST INC PFD B	—	—	0.3	7
EPR PROPERTIES	8	437	7	414
EQUITY ONE INC	—	—	90	2,007
FIRST POTOMAC REALTY TRUST	129	1,677	2	34
GLIMCHER REALTY TRUST PFD G	—	—	25	641
INVESTORS REAL ESTATE TRUST	—	—	71	589
HCP INC	59	2,273	9	365

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
銘柄名	千口	千米ドル	千口	千米ドル
HEALTH CARE REIT INC	21	1,204	3	223
HEALTHCARE REALTY TRUST INC	53	1,333	2	60
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA INC	—	—	73	738
HIGHWOODS PROPERTIES INC	48	1,776	7	275
HOME PROPERTIES INC	38	2,174	11	713
INLAND REAL ESTATE CORP	82	873	17	184
INLAND REAL ESTATE CORPORATION PFD A	—	—	1	45
LEXINGTON REALTY TRUST	—	—	328	3,299
LIBERTY PROPERTY TRUST	—	—	44	1,538
LTC PROPERTIES INC	—	—	9	332
THE MACERICH COMPANY	23	1,427	4	275
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	1	17	105	1,369
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC	53	1,700	6	230
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC	55	1,710	9	324
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST PFD A	—	—	12	300
PENNSYLVANIA REALESTATE INVESTMENT PFD A	—	—	17	441
PIEDMONT OFFICE REALTY TRUST INC-A	106	1,775	15	275
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	—	—	26	416
REALTY INCOME CORP	56	2,177	6	277
REGENCY CENTERS CORPORATION	27	1,289	4	232
RETAIL OPPORTUNITY INVESTMENTS CORP	57	891	3	53
SABRA HEALTHCARE REIT INC	31	936	0.529	14
STAG INDUSTRIAL INC	—	—	68	1,392
STAG INDUSTRIAL INC PFD A	—	—	3	83
SUNSTONE HOTEL INVESTORS PFD D	—	—	36	909
UNIVERSAL HEALTH REALTY INCOME TRUST	0.833	34	13	563
WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	0.999	22	47	1,095
WEINGARTEN REALTY INVESTORS	40	1,140	40	1,216
DUKE REALTY CORP PFD K	17	421	17	446
AMERICAN REALTY CAPITAL PROPERTIES INC	122	1,583	58	808
SABRA HEALTH CARE REIT INC PFD A	24	578	24	603
BOSTON PROPERTIES INC PFD B	41	849	6	140
CHAMBERS STREET PROPERTIES	124	973	10	81
COLE REAL ESTATE INVESTMENTS INC	—	—	35	495
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	—	—	299	2,933
小計単位数・金額	1,696	37,542	2,305 (10)	40,226 (254)

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
銘柄名				
(カナダ)	千口	千カナダドル	千口	千カナダドル
CALLOWAY REAL ESTATE INVESTMENT	50	1,295	6	160
CANADIAN APARTMENT PROPERTIES REIT	10	237	104	2,235
CHARTWELL RETIREMENT RESIDENCES	23	258	21	229
COMINAR REAL ESTATE	67	1,266	6	123
CROMBIE REAL ESTATE	74	1,018	5	71
DREAM OFFICE REAL ESTATE INVESTMENT	12	376	8	232
H&R REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	—	—	82	1,752
ARTIS REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	84	1,296	10	161
PURE INDUSTRIAL REAL ESTATE TRUST	207	1,005	2	10
DREAM GLOBAL REAL ESTATE INVESTMENT	116	1,041	17	163
小計単位数・金額	649	7,795	265	5,140

(注)1.金額は受渡代金です。

2.千口以上の場合、千口未満は切り捨てです。ただし、千口未満の場合は小数で記載しております。

3.()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

4.銘柄は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

◎利害関係人との取引状況等

○期中の利害関係人との取引状況

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
区分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	4,579	—	—	4,612	—	—
為替直物取引	793	—	—	1,095	—	—

○売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額(A)	18,129千円
うち利害関係人への支払額(B)	—千円
(B) / (A)	— %

(注)利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入有価証券明細表

○外国投資信託証券

銘柄	前期末	当期末(平成26年9月16日現在)			組入比率
	単位数	単位数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%
CORRECTIONS CORPORATION OF AMERICA	24	—	—	—	—
ALEXANDER'S INC	—	3	1,245	133,476	2.9
APARTMENT INVESTMENT & MANAGEMENT CO-A	—	5	165	17,774	0.4
BIOMED REALTY TRUST INC	61	—	—	—	—
BRANDYWINE REALTY TRUST	—	51	767	82,243	1.8
CAMPUS CREST COMMUNITIES INC	173	—	—	—	—
CHESAPEAKE LODGING TRUST	48	9	269	28,831	0.6
CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST	61	—	—	—	—
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	86	—	—	—	—
DIGITAL REALTY TRUST INC	29	—	—	—	—
DUPONT FABROS TECHNOLOGY INC PFD B	0.350	—	—	—	—
DUKE REALTY CORPORATION	2	118	2,076	222,526	4.9
DUKE REALTY CORP PFD L	—	26	676	72,512	1.6
EXCEL TRUST INC	29	—	—	—	—
EASTGROUP PROPERTIES INC	37	—	—	—	—
EDUCATION REALTY TRUST INC	—	77	809	86,715	1.9
EXCEL TRUST INC PFD B	0.300	—	—	—	—
EPR PROPERTIES	29	30	1,646	176,424	3.9
EQUITY ONE INC	90	—	—	—	—
FIRST POTOMAC REALTY TRUST	—	127	1,578	169,121	3.7
GLIMCHER REALTY TRUST PFD G	25	—	—	—	—
INVESTORS REAL ESTATE TRUST	71	—	—	—	—
HCP INC	—	50	2,056	220,430	4.8
HEALTH CARE REIT INC	—	17	1,143	122,498	2.7
HEALTHCARE REALTY TRUST INC	—	51	1,235	132,392	2.9
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA INC	73	—	—	—	—
HIGHWOODS PROPERTIES INC	—	41	1,688	180,905	4.0
HOME PROPERTIES INC	0.589	27	1,654	177,284	3.9
INLAND REAL ESTATE CORP	57	122	1,246	133,624	2.9
INLAND REAL ESTATE CORPORATION PFD A	1	—	—	—	—
LEXINGTON REALTY TRUST	328	—	—	—	—
LIBERTY PROPERTY TRUST	44	—	—	—	—
LTC PROPERTIES INC	9	—	—	—	—
THE MACERICH COMPANY	—	19	1,249	133,864	2.9
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	104	—	—	—	—
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC	—	46	1,632	174,944	3.8
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC	—	45	1,582	169,563	3.7
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST PFD A	12	—	—	—	—

銘柄	前期末		当期末(平成26年9月16日現在)			
	単位数	単位数	評価額		組入比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	千口	千口	千米ドル	千円	%	
PENNSYLVANIA REAL ESTATE INVESTMENT PFD A	17	—	—	—	—	
PIEDMONT OFFICE REALTY TRUST INC-A	—	90	1,693	181,543	4.0	
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	26	—	—	—	—	
REALTY INCOME CORP	—	49	2,113	226,474	5.0	
REGENCY CENTERS CORPORATION	—	22	1,245	133,533	2.9	
RETAIL OPPORTUNITY INVESTMENTS CORP	—	53	808	86,661	1.9	
SABRA HEALTHCARE REIT INC	—	31	831	89,098	2.0	
STAG INDUSTRIAL INC	68	—	—	—	—	
STAG INDUSTRIAL INC PFD A	3	—	—	—	—	
SUNSTONE HOTEL INVESTORS PFD D	36	—	—	—	—	
UNIVERSAL HEALTH REALTY INCOME TRUST	12	—	—	—	—	
WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	46	—	—	—	—	
AMERICAN REALTY CAPITAL PROPERTIES INC	—	63	791	84,876	1.9	
BOSTON PROPERTIES INC PFD B	—	35	841	90,141	2.0	
CHAMBERS STREET PROPERTIES	—	113	851	91,249	2.0	
COLE REAL ESTATE INVESTMENTS INC	35	—	—	—	—	
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	299	—	—	—	—	
小計	単位数・金額	1,953	1,334	31,899	3,418,712	
計	銘柄数〈比率〉	34	26	—	〈75.1%〉	
(カナダ)	千口	千口	千カナダドル	千円	%	
CALLOWAY REAL ESTATE INVESTMENT	—	44	1,149	111,482	2.4	
CANADIAN APARTMENT PROPERTIES REIT	131	38	903	87,559	1.9	
CHARTWELL RETIREMENT RESIDENCES	111	113	1,229	119,223	2.6	
COMINAR REAL ESTATE	—	60	1,155	112,043	2.5	
CROMBIE REAL ESTATE	—	69	908	88,126	1.9	
DREAM OFFICE REAL ESTATE INVESTMENT	43	48	1,365	132,411	2.9	
H&R REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	82	—	—	—	—	
ARTIS REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	—	74	1,156	112,104	2.5	
PURE INDUSTRIAL REAL ESTATE TRUST	—	205	920	89,267	2.0	
DREAM GLOBAL REAL ESTATE INVESTMENT	—	99	903	87,627	1.9	
小計	単位数・金額	369	753	9,694	939,847	
計	銘柄数〈比率〉	4	9	—	〈20.6%〉	
合計	単位数・金額	2,322	2,087	—	4,358,560	
計	銘柄数〈比率〉	38	35	—	〈95.7%〉	

(注)1. 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

2. 組入比率および合計欄の〈 〉内は、当期末における純資産総額に対する評価額の比率です。

3. 単位数および評価額は、千以上の場合、単位未満を切り捨てております。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。

4. 組入比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

5. —印は組み入れがありません。

6. 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

◎投資信託財産の構成

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末		当期末	
	評価額	比率	評価額	比率
投資証券	3,947,024千円	95.5%	4,358,560千円	95.3%
コール・ローン等、その他	184,801	4.5	214,209	4.7
投資信託財産総額	4,131,825	100.0	4,572,769	100.0

(注)1. 評価額の単位未満は切り捨てです。

2. 当期末における外貨建純資産(4,522,070千円)の投資信託財産総額(4,572,769千円)に対する比率は98.9%です。

3. 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=107.17円、1カナダドル=96.95円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末	当期末
	金額(円)	金額(円)
(A)資産	4,131,825,575	4,658,494,255
コール・ローン等	171,892,562	119,662,667
投資証券(評価額)	3,947,024,031	4,358,560,206
未収入金	—	170,772,340
未収配当金	12,908,861	9,499,001
未収利息	121	41
(B)負債	30,000,000	105,724,953
未払金	—	85,724,953
未払解約金	30,000,000	20,000,000
(C)純資産総額(A-B)	4,101,825,575	4,552,769,302
元本	2,817,550,690	2,638,900,525
次期繰越損益金	1,284,274,885	1,913,868,777
(D)受益権総口数	2,817,550,690口	2,638,900,525口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,558円	17,253円

(注)1. 当ファンドは監査対象ではありません。

2. 計算期間末における1口当たり純資産額は1.7253円です。

3. 当ファンドの期首元本額は2,817,550,690円、期中追加設定元本額は468,186,532円、期中一部解約元本額は646,836,697円です。

4. 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバル・リート・セレクション2,459,802,932円、DCグローバル・リート・セレクション43,808,261円、JIT・グローバルリートファンド(SMA専用)30,936,504円、世界3資産分散ファンド84,329,357円、世界9資産分散ファンド(投資比率変動型)19,438,226円、世界リート・オープン585,245円です。

◎損益の状況

当期：自平成25年9月18日 至 平成26年9月16日

項目	前期	当期
	金額(円)	金額(円)
(A)配当等収益	313,327,639	229,856,381
受取配当金	313,255,977	229,828,305
受取利息	71,662	26,304
その他収益金	—	1,772
(B)有価証券売買損益	831,734,910	468,258,207
売買益	1,240,489,244	672,648,879
売買損	△ 408,754,334	△ 204,390,672
(C)信託報酬等	△ 2,907,701	△ 1,710,861
(D)当期損益金 (A+B+C)	1,142,154,848	696,403,727
(E)前期繰越損益金	344,556,458	1,284,274,885
(F)追加信託差損益金	316,904,273	304,320,468
(G)解約差損益金	△ 519,340,694	△ 371,130,303
(H)計(D+E+F+G)	1,284,274,885	1,913,868,777
次期繰越損益金(H)	1,284,274,885	1,913,868,777

(注)損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等の金額は保管費用等です。なお、当ファンドには信託報酬はありません。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

第10期 運用状況のご報告

決算日：平成26年9月16日

「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」は、平成26年9月16日に第10期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。以下同じ。）されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S&P/ASX 200 A-REIT INDEX (参考指数)		為替レート (オーストラリアドル/円)	不動産投信 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率	ポイント	期中 騰落率			
第6期 平成22年 9月15日	7,840	11.6	889.3	△ 1.0	79.64	96.5	3,616
第7期 平成23年 9月15日	7,169	△ 8.6	741.8	△16.6	78.89	93.8	2,900
第8期 平成24年 9月18日	9,624	34.2	932.7	25.7	82.14	95.1	2,369
第9期 平成25年 9月17日	12,705	32.0	1,013.3	8.6	92.31	94.5	2,211
第10期 平成26年 9月16日	15,306	20.5	1,091.0	7.7	96.82	96.9	2,024

(注)1.基準価額は1万口当たりです。

2.S&P/ASX 200 A-REIT INDEXは、当該日前営業日の現地終値を記載しております。また、為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の値です。

※S&P/ASX 200 A-REIT INDEXは、オーストラリア証券取引所上場の主要200銘柄で構成されるASX200のうち、不動産関連証券で構成される指数です。同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		S&P/ASX 200 A-REIT INDEX (参考指数)		為替レート	不動産投信
	円	騰落率	ポイント	騰落率	(オーストラリアドル/円)	組入比率
(期 首)	円	%	ポイント	%	円	%
平成25年 9月17日	12,705	—	1,013.3	—	92.31	94.5
9月 末	12,836	1.0	1,024.0	1.1	90.87	95.4
10月 末	13,265	4.4	1,040.5	2.7	93.61	95.0
11月 末	12,974	2.1	1,014.8	0.1	93.08	96.2
12月 末	12,908	1.6	985.4	△ 2.8	93.24	94.7
平成26年 1月 末	12,640	△ 0.5	989.1	△ 2.4	90.77	91.5
2月 末	13,202	3.9	1,020.3	0.7	91.40	95.9
3月 末	13,539	6.6	999.9	△ 1.3	95.19	95.9
4月 末	14,161	11.5	1,058.4	4.5	95.26	93.7
5月 末	14,387	13.2	1,068.6	5.5	94.73	97.1
6月 末	14,725	15.9	1,084.7	7.0	95.50	95.0
7月 末	15,266	20.2	1,126.8	11.2	95.92	96.4
8月 末	15,611	22.9	1,138.7	12.4	97.03	96.0
(期 末)						
平成26年 9月16日	15,306	20.5	1,091.0	7.7	96.82	96.9

(注) 騰落率は期首比です。

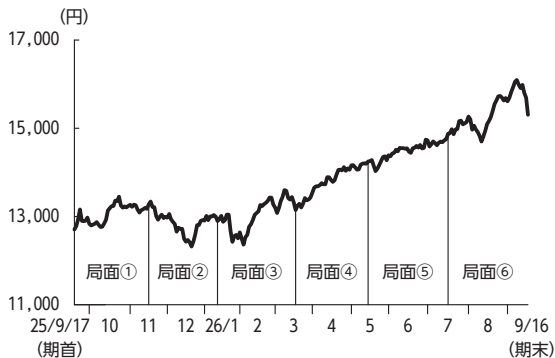
第10期 (平成25年9月18日～平成26年9月16日)

※当ファンドはドイツ・オーストラリア・リミテッドに、外貨建資産（不動産投資信託証券を含みます。）の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しているため、運用経過、運用方針等については同社のコメントを参考に作成しております。

基準価額の変動要因**1. 基準価額の推移**

基準価額は、期首の12,705円から期末には15,306円となり、2,601円の値上がりとなりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たりです。

[市況要因]**局面①【期首～平成25年11月15日】****追加金融緩和への期待が高まり、上昇する展開**

オーストラリアのリート市場は、豪中央銀行が公表した理事会議事録で追加金融緩和の余地があると示されたことや、平成25年8月の小売売上高が前月比で市場予想を上回ったことなどが好感され上昇しました。10月中旬以降も、主に住宅などに投資するリートが良好な業績報告を行ったことなどから、リーートの業績改善期待が高まり、底堅く推移しました。

※この間、基準価額は4.5%の上昇となりました。

局面②【平成25年11月16日～平成26年1月15日】**景気の先行き不透明感が強まり、下落する展開**

オーストラリアのリート市場は、リーートの買収競争の激化に対する警戒感が広がったことや、12月の消費者態度指数が前月比で低下し、景気の先行き不透明感が強まったことなどから下落しました。しかし12月下旬以降は、大手リートが同業他社の買収交渉から手を引く見通しとなったことなどから、買収競争の激化による高値での買収に対する警戒感が後退し反発しました。

※この間、基準価額は2.9%の下落となりました。

局面③【平成26年1月16日～平成26年3月17日】**リーートの業績改善期待が高まり、反発する展開**

オーストラリアのリート市場は、10-12月期の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回る上昇率となり、追加利下げ期待が後退したことなどから下落しました。しかし、平成26年2月に入ってから、主に商業施設などに投資するリーートの7-12月期決算が良好な内容となったことなどを受けて、リーートの業績改善期待が高まり反発しました。3月中旬にかけては、中国の主要経済指標が低調な内容となり、中国経済の減速が国内経済に悪影響を及ぼすとの見方が広がったことなどから、弱含む展開となりました。

※この間、基準価額は1.9%の上昇となりました。

局面④【平成26年3月18日～平成26年5月15日】**不動産市況の回復期待が高まり、上昇する展開**

オーストラリアのリート市場は、豪中央銀行が金融機関の不動産向けの融資拡大に警戒感を示したことなどが嫌気され、上値の重い展開となりました。4月以降は、主にオフィスビルなどに投資するリートが、保有物件を市場の想定以上とみられる価格で売却したとの報道などから不動産市況の回復期待が高まり、上昇する動きとなりました。

※この間、基準価額は8.4%の上昇となりました。

局面⑤【平成26年5月16日～平成26年7月15日】**業界再編期待が高まり、上昇基調を辿る展開**

オーストラリアのリート市場は、主に住宅や商業施設に投資するリートに対し、シンガポールのリートが買収提案を行ったことなどを受けて、業界再編期待が高まり上昇しました。7月に入っても、豪中央銀行総裁が自国通貨は割高であるとの見解を示し、利下げ観測が浮上したことなどから、上昇基調を辿りました。

※この間、基準価額は4.4%の上昇となりました。

局面⑥【平成26年7月16日～期末】**資源関連企業の業績悪化懸念が強まり、期末にかけて下落する展開**

オーストラリアのリート市場は、8月に入り、6月の住宅建設許可件数が市場予想を下回ったことなどを受けて、下落する場面もありましたが、主要リーートの2014年6月期の通期決算が概ね良好な内容となったことなどから反発し、上昇基調を辿りました。しかし9月に入ってから、鉄鉱石価格が下落基調となったことなどから、資源関連企業の業績悪化懸念が強まり反落し、下落する動きとなりました。

※この間、基準価額は2.9%の上昇となりました。

【セクター・銘柄要因】**主なプラス要因**

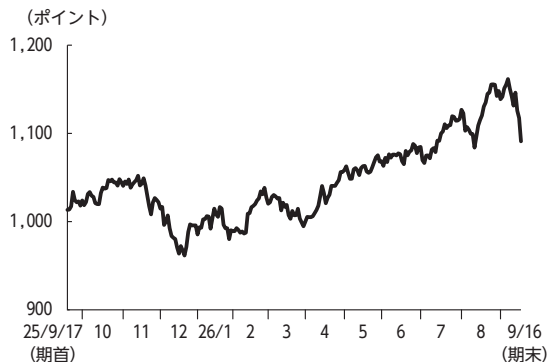
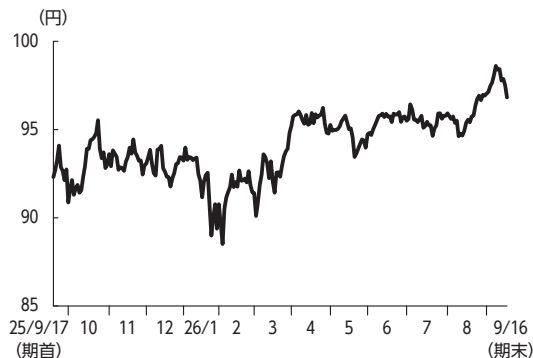
- ・香港の領匯房地產投資信託基金（リンク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）などが上昇し、プラス寄与となりました。

主なマイナス要因

- ・特にありません。

2. 参考指数との比較

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数との比較ではS&P/ASX 200 A-REIT INDEXが7.7%の上昇、オーストラリアドル／円は4.9%の上昇となったのに対し、当ファンドの基準価額は20.5%の上昇となりました。

S&P/ASX 200 A-REIT INDEX の推移**為替レート (オーストラリアドル／円) の推移**

運用経過

リートの組入比率は概ね90%台を維持し、期末の組入比率は96.9%となっております。外貨建組入資産につきましては、原則として為替ヘッジを行っておりません。

当期の運用状況

- ①オセアニア／アジア各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションを精査し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。
- ②当期中に、オーストラリアのオーストラランド・プロパティ・グループや日本の日本プライムリアルティ投資法人などを全て売却した一方、シンガポールのCDLホスピタリティー・トラストや日本の日本アコモデーションファンド投資法人などを新規に買い付けました。

今後の運用方針

投資環境の見通し

オーストラリアリート市場については、商業施設に投資するリートの安定的な業績推移への期待や、海外投資家の投資需要から、底堅い展開になると予想します。オーストラリアでは、資源大手の良好な業況の発表などを受けて、消費者心理は改善傾向にあります。個人消費の緩やかな回復が見込まれ、商業施設のテナント需要に好影響を与えられれます。賃料にも底入れの兆しがでてくると思われ、商業施設に投資するリートの業績は安定的に推移すると予想します。また、商業用不動産の取引市場では、海外投資家を中心に活発な取引が続いています。物件保有利回りの相対的な高さに加え、同国の健全な財政状況や安定した経済情勢を背景に、今後も海外投資家からの投資需要が期待でき、リート相場の支援材料になると考えます。

運用方針

当ファンドは、外貨建資産および不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をドイチェ・オーストラリア・リミテッドに委託しており、オーストラリア、アジア等のリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

◎ 1 万口 (元本10,000円) 当たりの費用の明細

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	48円 (48円)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	2円 (2円)
(c) 保管費用等	13円
合計	63円

(注) 1. 費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

2. 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

3. 単位未満は0と表示しています。

◎ 売買状況

○ 投資信託証券

銘柄名	第10期 (平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
	千口	千円	千口	千円
日本アコモデーションファンド投資法人	0.05 (0.03)	27,911 (-)	0.035	12,539
野村不動産レジデンシャル投資法人	-	-	0.015	8,309
アドバンス・レジデンス投資法人	-	-	0.137	31,322
ケネディクス・レジデンシャル投資法人	0.036	9,460	-	-
日本プロロジスリート投資法人	- (0.048)	- (-)	0.06	13,107
ヒューリックリート投資法人	0.964	104,112	0.964	129,740
日本ビルファンド投資法人	- (0.018)	- (-)	0.022	12,662
国				
ジャパンリアルエステイト投資法人	- (0.004)	- (-)	0.023	20,126
日本リートファンド投資法人	-	-	0.052	10,523
日本プライムリアルティ投資法人	-	-	0.076	25,513
内				
プレミア投資法人	0.018	8,114	0.025	10,286
グローバル・ワン不動産投資法人	0.03 (0.03)	18,461 (-)	0.03	9,487
野村不動産オフィスファンド投資法人	0.095	42,094	0.083	37,550
ユナイテッド・アーバン投資法人	-	-	0.319	48,476
森トラスト総合リート投資法人	0.015 (0.06)	12,677 (-)	0.019	2,970
フロンティア不動産投資法人	- (0.019)	- (-)	0.043	24,696
日本ロジスティクスファンド投資法人	-	-	0.014	13,796
ケネディクス・オフィス投資法人	0.02	9,354	0.02	10,036

決算期		第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
銘柄名		買付		売付	
		単位数	金額	単位数	金額
国	ジャパンエクセレント投資法人	千口	千円	千口	千円
		—	—	0.086	10,727
内	合計単位数・金額	1	232,185	2	431,871
		(0.353)	(—)		
外	(オーストラリア)	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
	ALE PROPERTY GROUP	80	221	57	168
	AUSTRALAND PROPERTY GROUP	60	243	93	418
	CFS RETAIL PROPERTY TRUST GR	520	1,099	728	1,506
	CFS RETAIL PROPERTY TRUST N	—	—	—	—
		(8)	(14)	(8)	(14)
	CHALLENGER DIVERSIFIED PROPERTY GROUP	—	—	45	115
	CHARTER HALL GROUP	30	112	68	286
		(30)	(115)		
	CHARTER HALL GROUP NEW	30	115	—	—
				(30)	(115)
	COMMONWEALTH PROPERTY OFFICE	—	—	782	962
	DEXUS PROPERTY GROUP	1,013	1,133	1,680	1,842
	GPT GROUP	285	1,109	243	931
	INVESTA OFFICE FUND	254	864	225	748
	CHARTER HALL RETAIL REIT	159	626	165	648
	GOODMAN GROUP	323	1,666	109	563
	MIRVAC GROUP	525	963	600	1,048
	STOCKLAND	229	905	310	1,187
	国	WESTFIELD CORP	204	2,131	310
				(—)	(1,431)
	WESTFIELD RETAIL TRUST	345	1,071	314	977
				(546)	(1,663)
	FEDERATION CENTRES	40	103	185	434
	SCENTRE GROUP	14	52	110	378
		(969)	(2,938)		
	小計単位数・金額	4,114	12,419	6,027	15,252
		(1,008)	(3,069)	(585)	(3,225)
外	(香港)	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	CHAMPION REIT	330	1,230	330	1,165
	LINK REIT	306	12,553	45	1,701
	小計単位数・金額	636	13,783	375	2,867
外	(シンガポール)	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	ASCENDAS REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	144	315	168	385
				(—)	(0.231)

決算期		第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)				
銘柄名		買付		売付		
		単位数	金額	単位数	金額	
外	ASCOTT RESIDENCE TRUST	千口 -	千シンガポールドル -	千口 260 (-)	千シンガポールドル 325 (1)	
	ASCOTT RESIDENCE TRUST RIGHTS	- (4)	- (0.77768)	- (4)	- (0.77768)	
	CAPITACOMMERCIAL TRUST	83	125	701	1,045	
	CAPITAMALL TRUST	178	345	81	155	
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	200	323	81	136	
	KEPPEL REIT	120	138	29 (-)	32 (0.182)	
	国	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	55	56	33 (-)	34 (0.97934)
	SUNTEC REIT	235	373	280 (-)	471 (2)	
	小計単位数・金額		1,015 (4)	1,678 (0.77768)	1,633 (4)	2,587 (6)

(注)1.金額は受渡代金です。

2.千口以上の場合、千口未満は切り捨てです。ただし、千口未満の場合は小数で記載しております。

3.()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

4.銘柄は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

◎利害関係人との取引状況等

○期中の利害関係人との取引状況

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)					
	区分	買付額等 A			売付額等 C	
うち利害関係人との取引状況 B		B/A	うち利害関係人との取引状況 D	D/C		
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	1,723	-	-	2,130	-	-
為替直物取引	1,179	-	-	1,540	-	-

○売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額(A)	7,268千円
うち利害関係人への支払額(B)	-千円
(B) / (A)	- %

(注)利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入有価証券明細表

(1) 国内投資信託証券

銘柄	前期末	当期末(平成26年9月16日現在)		
	単位数	単位数	評価額	組入比率
	千口	千口	千円	%
日本アコモデーションファンド投資法人	—	0.045	17,055	0.8
野村不動産レジデンシャル投資法人	0.029	0.014	7,952	0.4
アドバンス・レジデンス投資法人	0.205	0.068	17,000	0.8
ケネディクス・レジデンシャル投資法人	—	0.036	9,950	0.5
日本プロロジスリート投資法人	0.012	—	—	—
日本ビルファンド投資法人	0.018	0.014	7,686	0.4
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.019	—	—	—
日本リテールファンド投資法人	0.106	0.054	11,318	0.6
日本プライムリアルティ投資法人	0.076	—	—	—
プレミアム投資法人	0.073	0.066	30,987	1.5
グローバル・ワン不動産投資法人	—	0.030	9,360	0.5
野村不動産オフィスファンド投資法人	0.075	0.087	42,282	2.1
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.397	0.078	12,784	0.6
森トラスト総合リート投資法人	—	0.056	10,752	0.5
フロンティア不動産投資法人	0.024	—	—	—
日本ロジスティクスファンド投資法人	0.014	—	—	—
ジャパンエクセレント投資法人	0.036	0.094	12,972	0.6
合計	1	0.642	190,099	
	銘柄数〈比率〉	13	〈9.4%〉	

(注)1. 組入比率および合計欄の〈 〉内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

2. 単位数および評価額は、千以上の場合、単位未満を切り捨てております。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。

3. 組入比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

4. 一印は組み入れがありません。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	前期末	当期末(平成26年9月16日現在)			
	単位数	単位数	評価額		組入比率
	千口	千口	外貨建金額 千オーストラリアドル	邦貨換算金額 千円	
(オーストラリア)					
ALE PROPERTY GROUP	—	22	73	7,109	0.4
AUSTRALAND PROPERTY GROUP	33	—	—	—	—
CFS RETAIL PROPERTY TRUST GR	389	181	367	35,614	1.8
CHALLENGER DIVERSIFIED PROPERTY GROUP	45	—	—	—	—
CHARTER HALL GROUP	32	24	102	9,944	0.5
COMMONWEALTH PROPERTY OFFICE	782	—	—	—	—
DEXUS PROPERTY GROUP	1,445	778	891	86,287	4.3
GPT GROUP	152	194	758	73,398	3.6
INVESTA OFFICE FUND	215	244	825	79,959	3.9
CHARTER HALL RETAIL REIT	30	25	97	9,471	0.5
GOODMAN GROUP	24	238	1,240	120,063	5.9
MIRVAC GROUP	991	917	1,569	151,911	7.5

銘柄	前期末	当期末(平成26年9月16日現在)				
	単位数	単位数	評価額		組入比率	
	千口	千口	千オーストラリアドル	千円		%
STOCKLAND	516	435	1,765	170,909	8.4	
WESTFIELD CORP	416	310	2,314	224,108	11.1	
WESTFIELD RETAIL TRUST	515	—	—	—	—	
FEDERATION CENTRES	350	205	526	51,009	2.5	
SCENTRE GROUP	—	874	2,867	277,674	13.7	
小計	単位数・金額	5,943	4,452	13,400	1,297,462	
計	銘柄数〈比率〉	15	13	—	〈64.1%〉	
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円	%	
LINK REIT	45	306	13,831	191,285	9.4	
小計	単位数・金額	45	306	13,831	191,285	
計	銘柄数〈比率〉	1	1	—	〈9.4%〉	
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポールドル	千円	%	
ASCENDAS REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	379	355	816	69,255	3.4	
ASCOTT RESIDENCE TRUST	275	15	18	1,564	0.1	
CAPITACOMMERCIAL TRUST	1,086	468	776	65,894	3.3	
CAPITAMALL TRUST	151	248	488	41,439	2.0	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	119	201	17,058	0.8	
KEPPEL REIT	—	91	113	9,609	0.5	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	80	102	117	9,992	0.5	
SUNTEC REIT	499	454	817	69,320	3.4	
小計	単位数・金額	2,470	1,852	3,349	284,136	
計	銘柄数〈比率〉	6	8	—	〈14.0%〉	
合計	単位数・金額	8,458	6,610	—	1,772,883	
計	銘柄数〈比率〉	22	22	—	〈87.6%〉	

(注)1. 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

2. 組入比率および合計欄の〈 〉内は、当期末における純資産総額に対する評価額の比率です。

3. 単位数および評価額は、千以上の場合、単位未満を切り捨てております。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。

4. 組入比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

5. 一印は組み入れがありません。

6. 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

SCENTRE GROUP (当期末組入比率：13.7%)

①不動産投資信託の目的及び基本的な性格

投資信託受益証券と実際の運用を行うRE（責任法人）の親会社の株式が一对で取引されるオーストラリア独自の形態であるステイプルド・ストラクチャーを採っています。ASIC（オーストラリア証券投資委員会）の認可を受けており、グループ全体として株主価値の最大化を目的としています。

②不動産投資信託の特徴

本拠はオーストラリアのシドニーにあり、オーストラリア証券取引所に上場しています。オーストラリアとニュージーランドにショッピングセンターを保有しています。また、不動産開発も一部手掛けています。

③1口当たりの資産運用報酬額等

同社は、上記のようにステイプルド・ストラクチャーを採っていますので、「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、SCENTRE GROUPの開示資料につきましては、同社ホームページ（ホームページアドレス：<http://www.scentregroup.com/>）で閲覧することが可能です。

WESTFIELD CORP (当期末組入比率：11.1%)

①不動産投資信託の目的及び基本的な性格

投資信託受益証券と実際の運用を行うRE（責任法人）の親会社の株式が一对で取引されるオーストラリア独自の形態であるステイプルド・ストラクチャーを採っています。ASIC（オーストラリア証券投資委員会）の認可を受けており、グループ全体として株主価値の最大化を目的としています。

②不動産投資信託の特徴

本拠はオーストラリアのシドニーにあり、オーストラリア証券取引所に上場しています。アメリカやイギリスなどにショッピングセンターを保有しています。また、不動産開発や建設も一部手掛けています。

③1口当たりの資産運用報酬額等

同社は、上記のようにステイプルド・ストラクチャーを採っていますので、「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、WESTFIELD CORPの開示資料につきましては、同社ホームページ（ホームページアドレス：<http://www.westfieldcorp.com/>）で閲覧することが可能です。

以上、各社の年次報告書、ホームページ等より岡三アセットマネジメントが作成

◎投資信託財産の構成

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末		当期末	
	評価額	比率	評価額	比率
投資証券	2,089,094千円	94.5%	1,962,982千円	96.9%
コール・ローン等、その他	122,618	5.5	61,989	3.1
投資信託財産総額	2,211,712	100.0	2,024,971	100.0

(注)1. 評価額の単位未満は切り捨てです。

2. 当期末における外貨建純資産(1,796,732千円)の投資信託財産総額(2,024,971千円)に対する比率は88.7%です。

3. 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=96.82円、1香港ドル=13.83円、1シンガポールドル=84.82円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末	当期末
	金額(円)	金額(円)
(A) 資産	2,211,712,731	2,024,971,500
コール・ローン等	117,903,885	58,638,440
投資証券(評価額)	2,089,094,033	1,962,982,635
未収配当金	4,714,756	3,350,395
未収利息	57	30
(B) 純資産総額(A)	2,211,712,731	2,024,971,500
元本	1,740,810,896	1,322,970,293
次期繰越損益金	470,901,835	702,001,207
(C) 受益権総口数	1,740,810,896口	1,322,970,293口
1万口当たり基準価額(B/C)	12,705円	15,306円

(注)1. 当ファンドは監査対象ではありません。

2. 計算期間末における1口当たり純資産額は1,5306円です。

3. 当ファンドの期首元本額は1,740,810,896円、期中追加設定元本額は733,945,429円、期中一部解約元本額は1,151,786,032円です。

4. 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバル・リート・セレクション1,234,446,452円、DCグローバル・リート・セレクション21,652,146円、JIT・グローバルリートファンド(SMA専用)15,247,418円、世界3資産分散ファンド41,069,296円、世界9資産分散ファンド(投資比率変動型)10,264,086円、世界リート・オープン290,895円です。

◎損益の状況

当期：自 平成25年9月18日 至 平成26年9月16日

項目	前期	当期
	金額(円)	金額(円)
(A) 配当等収益	154,398,572	108,102,720
受取配当金	147,480,636	108,078,277
受取利息	81,625	24,443
その他収益金	6,836,311	-
(B) 有価証券売買損益	527,159,236	286,195,138
売買益	575,300,297	309,184,523
売買損	△ 48,141,061	△ 22,989,385
(C) 信託報酬等	△ 1,954,726	△ 2,013,089
(D) 当期損益金	679,603,082	392,284,769
(A + B + C)		
(E) 前期繰越損益金	△ 92,669,973	470,901,835
(F) 追加信託差損益金	164,375,443	294,251,571
(G) 解約差損益金	△ 280,406,717	△ 455,436,968
(H) 計(D + E + F + G)	470,901,835	702,001,207
次期繰越損益金(H)	470,901,835	702,001,207

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等の金額は保管費用等です。なお、当ファンドには信託報酬はありません。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ヨーロッパリート・マザーファンド

第10期 運用状況のご報告

決算日：平成26年9月16日

「ヨーロッパリート・マザーファンド」は、平成26年9月16日に第10期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。以下同じ。）されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	不動産投信 組入比率	純資産 総額
	円	期中騰落率 %	(参考指数) ポイント	期中騰落率 %			
第6期 平成22年 9月15日	9,192	△ 9.9	1,336.81	7.2	110.27	96.9	12,823
第7期 平成23年 9月15日	7,006	△23.8	1,220.72	△ 8.7	105.49	94.9	3,432
第8期 平成24年 9月18日	6,229	△11.1	1,423.55	16.6	102.94	95.5	2,920
第9期 平成25年 9月17日	8,590	37.9	1,522.71	7.0	132.17	96.8	3,716
第10期 平成26年 9月16日	10,987	27.9	1,800.42	18.2	138.73	97.1	3,889

(注) 1. 基準価額は1万口当たりです。

2. FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を記載しております。また、為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

※FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	不動産投信 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)	円	%	ポイント	%	円	%
平成25年 9月17日	8,590	—	1,522.71	—	132.17	96.8
9月 末	8,728	1.6	1,539.74	1.1	131.87	97.0
10月 末	9,335	8.7	1,599.65	5.1	135.27	94.8
11月 末	9,650	12.3	1,599.51	5.0	139.46	96.2
12月 末	9,844	14.6	1,578.31	3.7	145.05	97.3
平成26年 1月 末	9,598	11.7	1,625.34	6.7	139.44	96.0
2月 末	10,263	19.5	1,722.40	13.1	139.75	96.9
3月 末	10,212	18.9	1,680.91	10.4	141.65	95.2
4月 末	10,651	24.0	1,731.82	13.7	141.74	95.4
5月 末	10,818	25.9	1,767.77	16.1	138.33	95.7
6月 末	11,163	30.0	1,784.65	17.2	138.31	95.9
7月 末	10,992	28.0	1,800.22	18.2	137.80	96.5
8月 末	11,007	28.1	1,832.59	20.4	136.76	97.2
(期末)						
平成26年 9月16日	10,987	27.9	1,800.42	18.2	138.73	97.1

(注) 騰落率は期首比です。

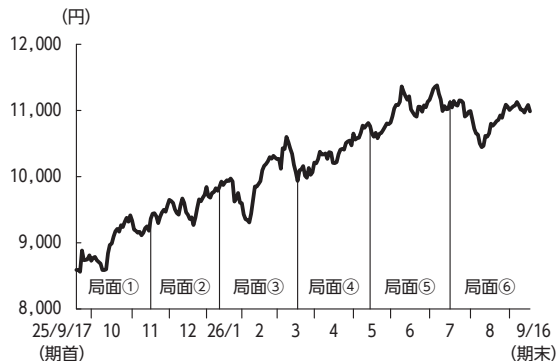
第10期 (平成25年9月18日～平成26年9月16日)

※当ファンドはドイツ・オルタナティブ・アセット・マネジメント (イギリス) リミテッドに、外貨建資産 (不動産投資信託証券を含みます。) の運用指図 (外国為替予約取引の指図を除きます。) に関する権限を委託しているため、運用経過、運用方針等については同社のコメントを参考に作成しております。

基準価額の変動要因**1. 基準価額の推移**

基準価額は、期首の8,590円から期末には10,987円となり、2,397円の値上がりとなりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たりです。

【市況要因】**局面①【期首～平成25年11月15日】****追加金融緩和を受けて、上昇する展開**

ヨーロッパのリート市場は、米国の財政問題を巡る協議に進展がみられたことや、平成25年8月のユーロ圏の鉱工業生産が市場予想を上回ったことを受けて、上昇しました。11月に入ってから、欧州中央銀行 (ECB) が政策金利を引き下げたことなどから、金利低下がリートの資金調達環境に好影響を与えるとの見方が拡がり、底堅い値動きが続きしました。

※この間、基準価額は9.0%の上昇となりました。

局面②【平成25年11月16日～平成26年1月15日】**欧州景気を持ち直し期待が高まり、戻りを試す展開**

ヨーロッパのリート市場は、ECB総裁が景気の先行きに慎重な姿勢を示し、欧州景気の先行き不透明感が強まったことなどから下落しました。しかし12月下旬以降は、ユーロ圏の11月の小売売上が市場予想を上回るなど良好な経済指標の発表が相次いだことを受けて、欧州景気を持ち直し期待が高まり反発し、戻りを試す展開となりました。

※この間、基準価額は5.2%の上昇となりました。

局面③【平成26年1月16日～平成26年3月17日】**良好な経済指標を受けて上昇後、ウクライナ情勢が懸念され反落する展開**

ヨーロッパのリート市場は、中国の平成26年1月のHSBC製造業購買担当者指数 (PMI) が景気判断の分かれ目となる50を下回ったことや、一部の新興国通貨が急落したことなどが嫌気され下落しました。しかし2月に入ってから、ユーロ圏の2013年10-12月期のGDP速報値が前期比で市場予想を上回る伸びとなったことなどが好感され反発しました。3月中旬にかけては、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて、投資家の運用リスクを回避する動きが強まり反落し、軟調に推移しました。

※この間、基準価額は0.9%の上昇となりました。

局面④【平成26年3月18日～平成26年5月15日】**追加金融緩和期待を背景に、上昇する展開**

ヨーロッパのリート市場は、英国政府が住宅購入支援策の一部延長を発表したことなどを受けて住宅市場の先行きに対する期待が高まったほか、ECB総裁が6月にも追加金融緩和に踏み切る可能性を示唆したことなどが好感され、上昇基調を辿りました。

※この間、基準価額は8.3%の上昇となりました。

局面⑤【平成26年5月16日～平成26年7月15日】**英国のリートの好決算などが好感され、持ち直す展開**

ヨーロッパのリート市場は、ECBがマイナス金利導入などの追加金融緩和策を決定したことなどを受けて上昇しましたが、6月中旬には、英国の経済指標が概ね良好な内容となり、英中央銀行が市場予想よりも早く政策金利の引き上げに踏み切るとの見方が拡がり反落しました。6月下旬以降は、英国のリートの好決算などが好感され、持ち直す展開となりました。

※この間、基準価額は3.4%の上昇となりました。

局面⑥【平成26年7月16日～期末】**英国経済の先行き不透明感が強まり、弱含む展開**

ヨーロッパのリート市場は、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクの高まりなどから下落しましたが、8月中旬に入り、ロシアがウクライナ国境付近での軍事演習を終了したと発表したことなどから、地政学的リスクが和らぎ反発しました。しかし9月中旬にかけては、スコットランドの独立を問う住民投票を控え、英国経済の先行き不透明感が強まり反落し、弱含む展開となりました。

※この間、基準価額は1.2%の下落となりました。

【セクター・銘柄要因】**主なプラス要因**

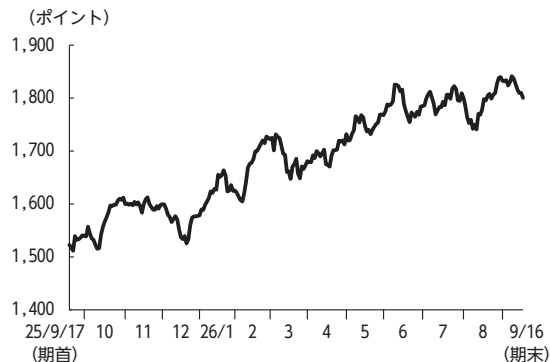
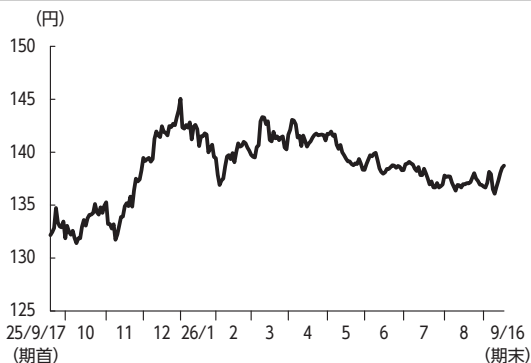
- ・オランダのペーロルドハファーなどが上昇し、プラスに寄与しました。

主なマイナス要因

- ・フランスのICADEなどが下落し、マイナスに寄与しました。

2. 参考指数との比較

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数との比較ではFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexが18.2%の上昇、ユーロ/円は5.0%の上昇となったのに対し、当ファンドの基準価額は27.9%の上昇となりました。

FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの推移**為替レート(ユーロ/円)の推移**

運用経過

リートの組入比率は、概ね90%台を維持し、期末の組入比率は97.1%となっております。外貨建組入資産につきましては、原則として為替ヘッジを行っておりません。

当期の運用状況

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションを精査し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

当期中に、オランダのユーロコマーシャル・プロパティーズやイギリスのランド・セキュリティーズ・グループなどを全て売却した一方、フランスのICADEやドイツのアルストリア・オフィス・リートなどを新規に買い付けました。また、イタリアやベルギーのリートを売買しております。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ヨーロッパのリート市場は、ユーロ圏経済の停滞やウクライナ情勢を巡る地政学的リスクに対する警戒感から、上値の重い展開になると予想します。ユーロ圏では、ドイツやイタリアの4-6月期のGDPがともに前期比でマイナス成長に陥ったほか、米欧による対ロシア制裁が実体経済に悪影響を及ぼす可能性がでており、テナント企業が先行きへの不安から事業拡張などに慎重になるとみられ、オフィス需要の回復ペースが鈍化すると予想します。ただ、ECBの追加金融緩和が期待されるほか、フランスを中心にオフィスの新規供給量は少ない見通しであることから、安定したオフィス需給を背景に賃料は底堅く推移すると予想します。このため、オフィスに投資するリートの業績悪化に対する警戒感は徐々に後退すると考えます。

運用方針

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

◎ 1万円(元本10,000円)当たりの費用の明細

項目	当期
(a)売買委託手数料 (投資信託証券)	50円 (50円)
(b)有価証券取引税 (投資信託証券)	37円 (37円)
(c)保管費用等	10円
合計	97円

(注)1.費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a)売買委託手数料、(b)有価証券取引税、(c)保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

2.各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

3.単位未満は0と表示しています。

◎ 売買状況

○ 外国投資信託証券

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
ユーロ (ドイツ) ALSTRIA OFFICE REIT-AG	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	140	1,384	90 (-)	889 (70)
小計単位数・金額	140	1,384	90 (-)	889 (70)
(イタリア) BENI STABILI SPA	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	2,130	1,304	2,130	1,299
小計単位数・金額	2,130	1,304	2,130	1,299
(フランス) FONCIERE DES REGIONS	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	81	5,768	99 (-)	7,275 (101)
GECINA SA	19	1,909	41	4,066
ICADE	53	3,855	24	1,702
KLEPIERRE	139	4,802	121	3,971
MERCIALYS	115	1,828	131	2,099
UNIBAIL-RODAMCO SE	15	2,943	21	4,290
小計単位数・金額	425	21,108	439 (-)	23,406 (101)
(オランダ) CORIO NV	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	114	3,799	150	5,077
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES NV	10	330	61	1,807
VASTNED RETAIL NV	30	1,147	30	1,112
WERELDHAVE NV	61	3,759	52	3,190
小計単位数・金額	216	9,037	293	11,188

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
(ベルギー)	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
COFINIMMO	44	3,994	44	3,913
小計単位数・金額	44	3,994	44	3,913
ユーロ計単位数・金額	2,955	36,829	2,996	40,696
			(-)	(171)
(イギリス)	千口	千英ポンド	千口	千英ポンド
BIG YELLOW GROUP PLC	306	1,542	226	1,103
PRIMARY HEALTH PROPERTIES	375	1,270	150	516
THE BRITISH LAND COMPANY PLC	20	132	190	1,229
DERWENT LONDON PLC	24	653	39	996
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	120	785	174	1,026
HANSTEEN HOLDINGS PLC	200	212	-	-
HAMMERSON PLC	82	433	193	1,067
LAND SECURITIES GROUP PLC	27	280	136	1,355
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	1,120	1,634	560	759
INTU PROPERTIES PLC	480	1,517	480	1,510
SHAFTESBURY PLC	110	659	186	1,123
SAFESTORE HOLDINGS PLC	477	981	202	451
NEWRIVER RETAIL LTD	290	867	-	-
小計単位数・金額	3,632	10,971	2,538	11,139

(注)1.金額は受渡代金です。

2.千口以上の場合、千口未満は切り捨てです。ただし、千口未満の場合は小数で記載しております。

3.()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

4.銘柄は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

◎利害関係人との取引状況等

○期中の利害関係人との取引状況

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	7,027	-	-	7,549	-	-
為替直物取引	2,708	-	-	3,598	-	-

○売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額(A)	19,869千円
うち利害関係人への支払額(B)	-千円
(B) / (A)	- %

(注)利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入有価証券明細表

○外国投資信託証券

銘柄	前期末 単位数	当期末(平成26年9月16日現在)			組入比率
		単位数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (ドイツ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	—	50	493	68,511	1.8
小計	—	50	493	68,511	
計	—	1	—	< 1.8% >	
ユーロ (フランス)	千口	千口	千ユーロ	千円	%
FONCIERE DES REGIONS	18	—	—	—	—
GECINA SA	21	—	—	—	—
ICADE	—	29	1,957	271,545	7.0
KLEPIERRE	90	108	3,782	524,699	13.5
MERCIALYS	15	—	—	—	—
UNIBAIL-RODAMCO SE	43	36	7,574	1,050,748	27.0
小計	188	174	13,313	1,846,993	
計	5	3	—	< 47.5% >	
ユーロ (オランダ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%
CORIO NV	36	—	—	—	—
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES NV	51	—	—	—	—
WERELDHAVE NV	6	16	1,093	151,737	3.9
小計	93	16	1,093	151,737	
計	3	1	—	< 3.9% >	
ユーロ 計	281	240	14,901	2,067,242	
計	8	5	—	< 53.1% >	
(イギリス)	千口	千口	千英ポンド	千円	%
BIG YELLOW GROUP PLC	—	80	429	74,685	1.9
PRIMARY HEALTH PROPERTIES	—	225	780	135,858	3.5
THE BRITISH LAND COMPANY PLC	770	600	4,281	744,936	19.2
DERWENT LONDON PLC	39	24	660	114,888	3.0
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	174	120	765	133,117	3.4
HANSTEEN HOLDINGS PLC	—	200	201	35,045	0.9
HAMMERSON PLC	189	77	464	80,890	2.1
LAND SECURITIES GROUP PLC	109	—	—	—	—
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	—	559	789	137,434	3.5
SHAFTESBURY PLC	76	—	—	—	—
SAFESTORE HOLDINGS PLC	—	275	591	102,883	2.6

銘柄	前期末		当期末(平成26年9月16日現在)		
	単位数	単位数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千英ポンド	千円	%
NEWRIVER RETAIL LTD	—	290	861	149,874	3.9
小計	単位数・金額 1,357	2,450	9,824	1,709,614	
	銘柄数〈比率〉 6	10	—	〈44.0%〉	
合計	単位数・金額 1,638	2,690	—	3,776,857	
	銘柄数〈比率〉 14	15	—	〈97.1%〉	

- (注) 1. 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 2. 組入比率および合計欄の〈 〉内は、当期末における純資産総額に対する評価額の比率です。
 3. 単位数および評価額は、千以上の場合、単位未満を切り捨てております。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。
 4. 組入比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。
 5. —印は組み入れがありません。
 6. 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

UNIBAIL- RODAMCO SE (当期末組入比率：27.0%)

- ①不動産投資信託の目的及び基本的な性格
 2003年に制定されたSIIC制度の基準を満たし、フランスで設立されたクローズド・エンド型の法人であり、M&Aや最先端の不動産管理手法などを用いて株主価値の最大化を目的としています。
- ②不動産投資信託の特徴
 同社は、ユーロネクスト・パリとユーロネクスト・アムステルダムに上場している不動産投資会社です。本拠はフランスのパリにあり、フランスを中心に商業施設やオフィスなどの不動産を保有しています。
- ③1口当たりの資産運用報酬額等
 フランスの不動産運用会社 (REIT) の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、UNIBAIL-RODAMCO SEの開示資料につきましては、同社ホームページ (ホームページアドレス：<http://www.unibail-rodamco.com>) で閲覧することが可能です。

THE BRITISH LAND COMPANY PLC (当期末組入比率：19.2%)

- ①不動産投資信託の目的及び基本的な性格
 英国会社法に基づき英国で設立されたクローズド・エンド型の法人であり、グループ全体として株主価値の最大化を目的としています。
- ②不動産投資信託の特徴
 同社は、ロンドン証券取引所に上場している不動産投資会社です。本拠はイギリスのロンドンにあり、イギリス全域の事務所、ショッピングセンター、工業・流通向け施設などに投資を行っています。
- ③1口当たりの資産運用報酬額等
 イギリスの不動産運用会社 (REIT) の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、THE BRITISH LAND COMPANY PLCの開示資料につきましては、同社ホームページ (ホームページアドレス：<http://www.britishland.co.uk>) で閲覧することが可能です。

KLEPIERRE (当期末組入比率：13.5%)

- ①不動産投資信託の目的及び基本的な性格
 2003年に制定されたSIIC制度の基準を満たし、フランスで設立されたクローズド・エンド型の法人であり、最先端の不動産管理などを用いて株主価値の最大化を目的としています。
- ②不動産投資信託の特徴
 同社は、ユーロネクストのパリ証券取引所に上場している不動産投資会社です。本拠はフランスのパリにあり、パリ都市部のオフィスビルや、ヨーロッパ大陸各地でショッピングセンターを保有しています。
- ③1口当たりの資産運用報酬額等
 フランスの不動産運用会社 (REIT) の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、KLEPIERREの開示資料につきましては、同社ホームページ (ホームページアドレス：<http://www.klepierre.com>) で閲覧することが可能です。

以上、各社の年次報告書、ホームページ等より岡三アセットマネジメントが作成

※SIIC制度とはフランスのREIT制度の略称です。

◎投資信託財産の構成

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末		当期末	
	評価額	比率	評価額	比率
投資証券	3,599,007千円	94.9%	3,776,857千円	97.1%
コール・ローン等、その他	191,873	5.1	112,816	2.9
投資信託財産総額	3,790,880	100.0	3,889,673	100.0

(注)1. 評価額の単位未満は切り捨てです。

2. 当期末における外貨建純資産(3,776,624千円)の投資信託財産総額(3,889,673千円)に対する比率は97.1%です。

3. 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1ユーロ＝138.73円、1英ポンド＝174.01円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末	当期末
	金額(円)	金額(円)
(A) 資産	3,790,880,688	3,889,673,419
コール・ローン等	115,114,201	111,871,668
投資証券(評価額)	3,599,007,801	3,776,857,273
未収入金	74,257,986	-
未収配当金	2,500,617	944,387
未収利息	83	91
(B) 負債	74,315,752	-
未払金	74,315,752	-
(C) 純資産総額(A - B)	3,716,564,936	3,889,673,419
元本	4,326,862,208	3,540,308,710
次期繰越損益金	△ 610,297,272	349,364,709
(D) 受益権総口数	4,326,862,208口	3,540,308,710口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,590円	10,987円

(注)1. 当ファンドは監査対象ではありません。

2. 計算期間末における1口当たり純資産額は1,0987円です。

3. 当ファンドの期首元本額は4,326,862,208円、期中追加設定元本額は1,140,808,045円、期中一部解約元本額は1,927,361,543円です。

4. 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバルリート・セレクション731,102,074円、DCグローバルリート・セレクション13,475,730円、ワールド・リート・セレクション(欧州)2,753,890,997円、JIT・グローバルリートファンド(SMA専用)9,791,707円、世界3資産分散ファンド25,341,900円、世界9資産分散ファンド(投資比率変動型)5,555,401円、欧州リート・オープン976,282円、世界リート・オープン174,619円です。

◎損益の状況

当期：自 平成25年9月18日 至 平成26年9月16日

項目	前期	当期
	金額(円)	金額(円)
(A) 配当等収益	379,364,046	278,572,105
受取配当金	379,292,042	278,531,041
受取利息	72,004	41,064
(B) 有価証券売買損益	742,534,741	736,694,496
売買益	1,094,123,770	830,566,376
売買損	△ 351,589,029	△ 93,871,880
(C) 信託報酬等	△ 4,172,509	△ 3,948,118
(D) 当期損益金	1,117,726,278	1,011,318,483
(A + B + C)		
(E) 前期繰越損益金	△ 1,768,062,739	△ 610,297,272
(F) 追加信託差損益金	△ 476,490,798	34,185,955
(G) 解約差損益金	516,529,987	△ 85,842,457
(H) 計(D + E + F + G)	△ 610,297,272	349,364,709
次期繰越損益金(H)	△ 610,297,272	349,364,709

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等の金額は保管費用等です。なお、当ファンドには信託報酬はありません。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈約款変更のお知らせ〉

当ファンドにおける外貨建資産の運用の指図(外国為替予約取引の指図を除きます。)に関する権限を委託しているドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント(イギリス)リミテッドの所在地変更に伴い、約款条文中の運用の権限委託に所要の変更を行いました。

(実施日：平成26年6月20日)